

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1201	P-1005	胃全摘・回腸瘻造設後、多臓器に渡る合併症が併存している状態でNSTが介入し栄養管理を行った一例
1202	S13-06	地域連携推進に関する当講座10年間の取り組み - 終末期がん患者からWAVESへ -
1203	O-098	当科におけるカテーテル関連血流感染症に対するエタノールロック療法の検討
1204	P-0033	退院後の患者の栄養状態を維持するための工夫～地域に根づく病院としての役割～
1205	P-0432	当院で設定したGNRIスコア基準値の検討
1206	P-0205	急性期病院においてサルコペニアの摂食嚥下障害が疑われた5症例の検討
1208	P-0815	誤嚥性肺炎の発症状況から見た当院におけるNST薬剤師の役割の検討
1209	P-0200	当院における摂食嚥下チームの取り組みを通じて高齢入院患者の「食」を考える
1211	P-0721	医療者が言う「食べなくていいよ」は経口栄養管理のリスクであるが多用されている
1212	P-0972	術後縫合不全による長期絶食患者に対して十分な術前栄養管理を行い改善した1例
1213	O-039	急性期から在宅復帰患者における、再入院リスクの要因についての検討
1214	S8-03	摂食行動障害に対する栄養指導
1215	P-1117	小児病院における簡易懸濁法の取り組みと課題
1216	P-0307	大腸癌肝転移手術症例におけるサルコペニア因子の意義
1217	F-10	臍頭十二指腸切除術におけるcontrolling nutritional statusを用いた栄養スクリーニングと術後合併症の検討
1218	P-0818	嚥下機能への薬剤の影響に関する検討 - 薬剤性嚥下障害が疑われた1症例 -
1219	P-0119	薬剤師介入前後の脂肪乳剤使用実績および投与速度における適正使用の比較・検討
1220	P-1103	重症肺炎を発症した著明な低栄養患者の1例
1221	O-304	当院における脳血管疾患患者の退院時経口摂取可否についての検討
1222	O-306	内視鏡的胃瘻造設術後の経口摂取の検討
1223	P-0748	リニューアルされたアミノレバンEN®配合散専用フレーバーを2種類用いた味付けに対する評価
1224	O-219	胃癌手術における周術期栄養剤投与による体重減少への影響～ランダム化比較試験
1225	P-0348	透析患者の栄養管理における窒素源および栄養法の選択
1226	P-1134	当院HCU病棟での栄養知識調査による取り組み

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1227	Y-094	簡便で安価な嚥下調整食導入に向けた当院の試み
1228	O-185	褥瘡のリスクマネジメント
1229	P-0459	当院摂食嚥下チームにおける栄養サポート活動の取り組み -NST設立を目指して-
1230	SS2-03	幽門側胃切除術後クリニカルパスへの六君子湯の導入の効果
1231	Y-079	透析室で行う栄養サポート支援活動の効果と今後の課題
1232	Y-090	Systematic Food Service Management を目指した“藤田食”の開発
1233	P-0184	喉頭蓋の変形が摂食に好影響を及ぼしたパーキンソン病・廃用症候群の一例
1234	P-0865	地域連携として在宅ケア患者に対するCVポート利用法実践セミナー開催の試み
1235	P-0905	PHGG高濃度液状栄養食の使用経験～皮膚排泄ケア認定看護師の視点から～
1236	P-0932	地域での褥瘡発生減少を目標とした当院での今後の活動について
1237	P-0685	「経管栄養から経口摂取へ移行し、自宅復帰された一症例」
1238	O-080	当院における脂肪乳剤使用状況の実態調査
1239	P-0984	心臓血管外科手術(大血管)後の経腸栄養剤使用時における下痢発生の背景要因についての横断研究
1240	P-0806	摂食障害を呈した重症妊娠悪阻の栄養管理 -経腸栄養が有効であった1症例-
1241	O-184	当院における褥瘡発生および褥瘡保有とMNA®スコアとの関係
1242	P-1014	胃蠕動運動賦活剤により胃内残留量のコントロールが行えた1例
1243	P-0977	消化器癌術前患者の免疫細胞に及ぼす免疫賦活栄養剤の影響
1244	Y-062	チューブ型胃瘻カテーテルの清潔維持に対する酢水充填効果 第二報 ～施設に対する継続教育による効果～
1245	P-0916	抗真菌薬投与症例におけるNSTの役割
1246	P-0644	寒天の食前投与による血糖コントロールを試みた重症心身障害者の1症例
1247	P-0917	当院NST介入患者における中心ライン関連血流感染症の検討
1249	P-0034	アルギニン含有栄養補助食品を併用した高窒素負荷栄養療法にて治療した広範囲熱傷の一例
1250	O-322	アミノ酸糖含有電解質製剤投与と<I>Bacillus cereus</I>菌血症について
1251	P-0202	頸椎後方,前方固定術後に嚥下障害を認めたが,早期に回復した若年者の1例

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1252	O-034	訪問診療患者のCONUTスコアの変化に影響を与える因子の検討
1253	P-0049	経腸栄養法の加水方法統一に向けた取り組み
1254	P-1033	食道癌手術における鏡視下手術導入による術前後の身体的変化についての検討
1255	P-0760	小児病棟での栄養療法におけるデバイス管理上のリスクマネジメント
1256	P-0120	TPN処方適正化に向けてのTPNチェックシートの運用
1257	P-0673	認知症の摂食障害にどのように対応するのか？
1258	P-0387	英語の壁を乗り越えて－ESPEN LLL Diploma取得の道のり
1259	S14-03	安全性を重視したクリニカルパスによる胃切除周術期管理の有用性に関する検討
1260	O-258	血液透析患者のビフィズス菌摂取に対するPOMS2^Rによる気分状態評価
1261	P-0164	重症心身障害者の誤嚥性肺炎予防効果に対する予測因子の検索(第3報)
1262	P-0464	ポートフォリオを用いたNSTリンクナーズの育成
1263	P-0890	地域におけるNSTナーズの可能性～みんなの健康サロン海尻の活動から見たもの～
1264	P-0501	NST回診における当院の薬剤師の役割
1265	P-0798	嚥下食提供患者の実態調査
1266	P-0898	食物繊維を用いた排便コントロールにより下剤投与を中止できた経験
1267	O-323	精神科慢性期病棟に入院中の統合失調症患者における栄養障害対策についての検討
1268	S14-04	腹部大動脈瘤開腹手術に対するStroke Volume Variationを指標とした適正な周術期輸液管理法
1269	P-1042	がん悪液質により栄養管理とADL維持に難渋し終末期を迎えた一例
1270	P-0766	小児NST介入により栄養管理を見直し自宅退院へ至った一例
1271	P-0483	NSTリンクナーズの摂食嚥下技術習得に向けた取り組みの検討
1272	O-221	上部消化管術後の食物特性に関する因子探索的研究
1273	S5-01	高齢者膵切除症例における術後合併症のリスク評価と栄養アセスメント
1274	P-0185	誤嚥防止手術の侵襲と栄養
1275	P-0840	栄養士から見た高齢者の経口補助食品の使用経験

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1276	P-0767	熱中症予防のためスポーツドリンクを一气飲みしたことが発症誘因と考えられた上腸間膜動脈症候群13歳男児例
1277	P-0339	Groove膵炎に続発した消化管通過障害に伴う痙性四肢麻痺の1症例
1278	O-305	ST介入摂食嚥下障害者における経口摂取阻害因子の検討について
1279	P-0121	アルブミンスクリーニングに基づくグラフ化した静脈栄養管理計画書の有用性
1280	P-0638	広島市民病院の胃瘻合併症の検討
1281	O-032	身体計測によるサルコペニアスクリーニング能の部位比較・基準値の探索－千葉県柏市在住高齢者における検討
1282	P-1090	がん治療患者における退院後栄養指導の導入
1283	P-0248	当院のチーム医療を発展させるためにNSTと褥瘡に着目して
1284	Y-067	チームの強みから考えたコーチングの有効性
1285	O-121	嚥下障害患者に対する経皮内視鏡的胃瘻造設術と酸化ストレスマーカー
1286	P-0384	NST専任としての役割と活動 －NSTリンクナーズの教育について－
1287	P-0822	高齢再入院患者の栄養状態に関する調査
1288	P-1035	腹腔鏡下胃空腸バイパス術・空腸瘻造設術が有効であった 経口摂取困難な進行胃癌の1例
1289	P-0490	これからのリンクナース活動についての一考察～胃瘻造設後の皮膚障害をきたした症例を通して～
1290	Y-051	救命救急センターにおける早期経腸栄養クリニカルパス使用の現状と問題点の抽出
1291	O-199	肝癌肝切除後におけるサルコペニア因子の推移と臨床的意義
1292	P-0894	地域栄養連携の取り組みと課題
1293	P-0518	ゴールを認識した栄養評価の重要性
1294	S4-07	胃癌術後の短期的および長期的な体重減少に関わる因子の検討
1295	P-0067	「MUST変法」による栄養障害リスクの確実なスコア化・階層化の妥当性
1296	P-0007	空腸ストマからの排液を消化管に還流することで栄養状態が改善した、悪性リンパ腫による小腸穿孔の1例
1297	S12-01	消化器外科医からみた緩和ケアにおける緩和手術とHPNのあり方
1298	Y-070	長期介護を要する入院高齢者におけるサルコペニア －AWGSアルゴリズムによる検討－
1299	Y-080	卒前における医学部栄養教育カリキュラムの問題点

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1300	O-202	アルギニン含有栄養剤とオルニチン含有栄養剤による放射性食道炎予防効果の検討
1301	Y-102	敗血症に至った症例から学んだ末梢静脈カテーテル管理における感染症対策
1302	Y-095	嚥下調整食の改良前後における肺炎患者の動向
1303	P-0372	当院における透視下経皮的内視鏡的胃瘻造設術の検討
1304	P-0862	栄養療法に悪影響のある服用薬剤の多剤併用(ポリファーマシー)の回避に薬剤師はどの程度介入しているか
1305	P-0964	脳神経外科病棟における経口補水液とメディミルプチロイシンプラスを用いた術前経口補水療法の試み
1306	O-276	整形外科手術後、早期リハビリテーション栄養の短期的な効果の検討
1307	P-0583	当院における末梢静脈挿入型中心静脈カテーテル(PICC)挿入症例の検討
1308	O-050	訪問診療患者の栄養評価におけるCONUTスコアの意義(血清アルブミン値との比較)
1309	P-0484	当院のNST活動の現状と今後の課題
1310	P-0938	局所療法と栄養療法の見直しにより難治性褥瘡の改善を認めた一例
1311	P-0110	透析患者における低カリウム血症に関する薬学的検討
1312	P-0603	薬剤師がNSTにかかわり、栄養剤の知識が必要と学んだ症例
1313	P-0364	PEGによる栄養供給がCOPD患者の栄養状態および呼吸状態の改善に寄与した症例
1314	P-0671	フレイルの観点から見た高齢者の大腿骨頸部骨折の栄養管理
1315	P-0698	大腸癌患者における周術期の栄養量が身体機能の低下に与える影響
1316	P-0122	当院介護療養型病床入院患者の長期静脈栄養投与における栄養状態の検討
1317	P-0731	長期絶食後に経口摂取再開が可能となった重症心身障害者の一症例
1318	P-0260	術後経腸栄養施行中に発症した非閉塞性腸管虚血例の検討
1319	P-0073	大腸癌患者における栄養評価の指標と術後合併症発生リスク
1321	O-054	低栄養または低栄養リスクを有する高齢慢性心不全患者のフレイルは、独立した予後不良因子である
1322	P-1074	ビタミンB1欠乏により栄養状態の低下をきたしていた一例
1323	P-0102	大腸癌の周術期における骨格筋量の減少に影響する要因の検討
1324	Y-096	頭頸部癌術後における新規嚥下調整食の誤嚥性肺炎予防効果

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1325	P-0070	口腔癌遊離組織皮弁再建術における術前栄養状態と術後短期経過に関する検討
1326	P-0686	慢性呼吸不全患者にリハビリテーションと高エネルギーの栄養管理に取り組んだ一症例
1327	P-0332	穿通型クローン病手術例における栄養管理と周術期感染制御
1328	O-109	経管経腸栄養に伴う胃食道逆流患者リスクマネージメントとして粘度可変型流動食(マーメッド)の臨床経験
1329	P-0985	開心術患者における術後食の摂取状況と当院の傾向
1330	P-0111	糖加アミノ酸輸液製剤とミダゾラム注射液の配合変化を回避する投与法の検討
1331	P-0613	TPN施行中に発症した銅欠乏による汎血球減少症の一例
1332	P-0147	大腿骨近位部骨折患者へのリハビリテーション栄養カンファレンスの介入
1333	O-090	経腸栄養実施に関する共通管理ツール「経腸栄養計画書」の作成
1334	Y-087	嚥下障害症例への評価方法の検討
1335	P-1075	栄養障害がある脳腫瘍術後患者が経管栄養を併用することで、望んだ経口摂取が可能になった一例
1336	P-0208	高齢新規経腸栄養患者の予後に影響する因子について
1337	P-0906	水溶性食物繊維含有流動食アイソカルサポートとアイソカルサポートジェリーの生理作用を患者と共有した経験
1338	P-0230	経腸栄養剤実施者の水分不足改善のための取り組み
1339	P-0807	当院における嚥下評価の実態と課題の検討
1340	P-0286	重症患者における血液検査データによる栄養評価の有用性に関する検討
1341	P-0831	疾患ごとの栄養補助食品の有用性について
1343	P-0379	薬学部実務実習生への栄養管理に関する教育の実施とその評価
1344	O-150	食道癌術後患者の退院時経口摂取量の差による長期栄養状態の推移の違いについて
1345	P-0485	ICUからNSTチームが介入し経口摂取が可能となった例
1346	O-239	消化態栄養剤が腸管免疫に及ぼす影響—パイエル板リンパ球数と免疫グロブリンAに着目した基礎研究の結果—
1347	P-0123	重症イレウスで中心静脈栄養により重度栄養障害の改善に至った多発性筋炎患者
1348	O-309	嚥下評価の実態について
1349	P-0433	一貫したNST介入により、安全なCCRTを行えた頭頸部癌の一例

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1350	P-0502	保険薬局における栄養学的管理の実践
1352	O-222	待機的大腸手術患者に対するホエイペプチドの有用性に関する臨床研究【第4報】
1353	P-0011	口腔ケアと摂食・嚥下リハビリテーションを含む包括的栄養管理部門のチーム・ビルディング
1354	O-043	地域へ向けたNST講演会による啓発活動 ～今回はロコモティブシンドロームをテーマとして～
1355	P-0949	褥瘡保有者における必要栄養量算出の検討～体成分分析装置InBody[®]S10とHarris-Benedict式の比較～
1356	P-0789	植皮術後の早期栄養管理と段階的摂食訓練により低栄養が改善した一症例
1357	P-1000	免疫成分調整栄養食MEINにおける術前投与の有用性について
1358	P-0086	当院の外来診療における体重測定の実態調査
1359	P-0434	NST介入にて経腸栄養剤の適切な選択と調整が奏効した一例
1360	P-0674	高齢者のサルコペニアと血中L-カルニチン濃度との関係
1361	P-0637	嚥下内視鏡検査(VE)の繰り返し施行例の検討
1362	P-0060	障害者病棟におけるNST活動の現状調査
1363	P-0142	認知症における筋量についての検討
1364	Y-052	重症管理における栄養管理に関するインシデントの現状と背景要因
1365	P-0960	重症病態における経鼻空腸栄養の臨床的意義
1366	S6-01	救急・集中治療領域におけるリハビリテーションと栄養管理に対する包括的チーム医療の有用性
1367	P-0896	誤飲、誤薬、残薬を防止できる次世代錠剤包装(ESOP)の開発
1368	O-082	いいごはんの日アンケート 第3報
1369	P-0866	当院NSTの「栄養」「リハビリ」をキーワードとした地域連携の試みーこれからの時代は栄養とリハビリだー
1370	P-0779	NST摂食嚥下サポートチームにおける言語聴覚士のかかわり
1371	P-0194	脳卒中患者の経管栄養から経口摂取移行の可否に関連する要因の検討
1372	P-0195	多系統萎縮症患者の経口摂取獲得に向けた栄養アプローチ
1374	P-0503	絶食症例に早期に介入するプログラムの試行と薬剤師介入事項によるその評価
1375	O-149	胃癌患者における術後合併症とQOLの予測因子の検討

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1376	P-0107	長期末梢点滴後、経管栄養施行時にリンの低下と急激な肝機能上昇をみた1例
1377	P-0035	栄養補給率の違いによる栄養治療の効果について検討する
1378	P-0403	脳卒中に至った高度肥満患者の栄養管理に難渋した1症例
1379	P-0821	服用支援ゼリーの試飲試験結果と介護施設・在宅向け製品の開発（2千人試飲試験と保存性、品質の評価）
1380	P-0780	強直性脊椎骨増殖症(ASH)における骨棘切除術後も経口摂取確立まで長期の嚥下リハを要した一症例
1381	P-0068	高齢者肺炎の生命予後と栄養学的指標の関連
1382	P-0435	食後経腸栄養の追加による栄養状態の改善がリハビリ効果を増幅させ、QOLが大幅に向上した一例
1383	P-1050	嚥下機能に問題のない小腸DLBCL患者の経口摂取が進まず難渋した1症例
1384	P-0639	経管投与用の高速簡易懸濁・注入バッグのアンケート調査報告
1385	P-0098	BIA (bioelectrical impedance analysis) を用いた日本人糖尿病患者の体組成及び骨格筋量の関与
1386	P-0604	高カロリー輸液混注時における薬剤師による検査値確認の有用性の検討
1387	O-091	在宅でも簡易懸濁法を導入しやすい経管投与用注入バッグの開発
1388	P-0061	小児病院における栄養スクリーニングの実施とその現状
1389	P-0651	下痢患者の経腸栄養剤の選択
1390	P-0881	外来でのNST介入と在宅に向けた経腸栄養剤変更が有用であった一例
1391	P-0846	緩和ケアにおける栄養学的リスクマネジメント
1392	P-0808	適切な嚥下調整食提供に向けて
1393	P-1006	集中治療後の気管切開症例の栄養管理
1394	P-0738	口腔ケアの質の向上への取り組み
1395	P-0504	薬剤師による静脈栄養を中心とした栄養処方設計の現状調査とその対策
1396	P-0227	ストーマ造設術後早期合併症発生における周術期栄養状態の検討
1397	P-0743	NST介入症例における歯科口腔外科領域の問題についての検討
1398	S1-04	膵頭十二指腸切除後早期経口摂取の安全性と効果
1399	P-0541	脊髄損傷患者における栄養評価指標の検討

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1400	P-0913	経腸栄養管理中の下痢に対してYHフローレが有効であった症例の検討